



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 キムラユニティ株式会社
 コード番号 9368 URL <https://www.kimura-unity.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 昭二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 小山 幸弘

TEL 052-962-7053

四半期報告書提出予定日 2020年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	40,172	3.5	1,892	8.6	2,062	6.5	1,314	12.4
2019年3月期第3四半期	38,826	8.2	1,742	66.5	1,936	49.8	1,168	73.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,209百万円 (37.5%) 2019年3月期第3四半期 879百万円 (31.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	108.89	
2019年3月期第3四半期	96.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	51,614	29,311	54.2	2,319.42
2019年3月期	51,615	28,523	52.8	2,256.21

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 27,991百万円 2019年3月期 27,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		13.00		19.00	32.00
2020年3月期		16.00			
2020年3月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	2.2	2,400	7.7	2,600	6.9	1,550	6.8	128.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	12,070,000 株	2019年3月期	12,070,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,749 株	2019年3月期	1,749 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	12,068,251 株	2019年3月期3Q	12,068,278 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、国内では消費税増税の影響はあるものの、雇用環境の改善や堅調な企業業績に支えられ緩やかな回復基調で推移致しました。一方、海外経済においては、米中貿易摩擦の世界経済への影響や香港の条例改正案に対する抗議活動の長期化、中東における米国とイランの対立激化等による地政学的なリスクの高まりから、先行き不透明な状況で推移致しました。

このような環境の中で当社グループにおきましては、物流サービス事業における包装事業の受注量の増加、自動車サービス事業におけるメンテナンス契約台数の増加等により、売上高は40,172百万円（前年同期比3.5%増収）となりました。

利益面においては、営業利益は物流サービス事業の増収効果及び自動車サービス事業における収益改善効果等により1,892百万円（前年同期比8.6%増益）、経常利益は為替差損の計上はありましたが、営業利益の増益効果等により2,062百万円（前年同期比6.5%増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は経常利益の増益等により1,314百万円（前年同期比12.4%増益）となりました。

なお、主なセグメント別の売上高（セグメント間の内部売上を含む）、営業利益の状況は次の通りであります。

①物流サービス事業

物流サービス事業は、国内での格納器具製品事業における主要顧客からの受注量の減少はありましたが、包装事業において関東地区の受注量の拡大や前期に開始した用品物流作業の受注量の増加等により、売上高は27,842百万円（前年同期比4.9%増収）となりました。営業利益は増収効果等により2,315百万円（前年同期比2.9%増益）となりました。

②自動車サービス事業

自動車サービス事業は、車両整備事業におけるメンテナンス契約台数の増加等により、売上高は11,185百万円（前年同期比0.7%増収）となりました。営業利益は車両リース事業及び車両整備事業における収益改善効果等により375百万円（前年同期比71.2%増益）となりました。

③情報サービス事業

情報サービス事業は、主要顧客からの受注量の減少等により、売上高は1,000百万円（前年同期比3.2%減収）となりました。営業利益は売上高の減収等により71百万円（前年同期比35.9%減益）となりました。

④人材サービス事業

人材サービス事業は、人材獲得競争激化の影響を受け、売上高は410百万円（前年同期比3.7%減収）となりました。営業利益は原価削減効果等により13百万円（前年同期比149.9%増益）となりました。

⑤その他サービス事業

その他サービス事業は、売電サービスにより、売上高は36百万円（前年同期比5.3%増収）となりました。営業利益は11百万円（前年同期比21.4%増益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は51,614百万円となり、前連結会計年度末と同様に推移致しました。

負債合計は22,303百万円となり、前連結会計年度末に比較して788百万円の減少となりました。その主な要因は、流動負債において未払金や賞与引当金が減少、固定負債において退職給付に係る負債が減少したこと等によるものであります。純資産につきましては、前連結会計年度末に比較して787百万円増加の29,311百万円となりました。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.5ポイント上昇の54.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年4月25日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,154,288	6,304,749
受取手形及び売掛金	8,729,859	7,761,188
リース投資資産	9,322,866	8,996,377
商品及び製品	640,878	616,643
仕掛品	55,196	228,420
原材料及び貯蔵品	275,180	301,835
その他	774,919	848,563
貸倒引当金	△1,100	△500
流動資産合計	24,952,090	25,057,279
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,099,477	9,239,822
機械装置及び運搬具(純額)	611,826	520,926
賃貸資産(純額)	375,769	427,913
土地	6,807,686	6,802,876
建設仮勘定	189,116	196,092
その他(純額)	936,307	949,897
有形固定資産合計	18,020,184	18,137,529
無形固定資産		
のれん	167,939	141,413
その他	716,832	739,445
無形固定資産合計	884,772	880,858
投資その他の資産		
投資有価証券	4,603,280	4,308,573
繰延税金資産	352,290	443,699
その他	2,808,070	2,791,949
貸倒引当金	△5,136	△5,136
投資その他の資産合計	7,758,504	7,539,085
固定資産合計	26,663,460	26,557,473
資産合計	51,615,550	51,614,753

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,286,378	1,121,638
短期借入金	875,480	1,793,212
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	2,000,000
未払金	3,300,676	2,869,856
未払費用	2,410,103	2,703,309
リース債務	241,187	215,571
未払法人税等	586,337	417,069
賞与引当金	977,513	333,532
役員賞与引当金	30,000	20,000
その他	756,651	766,492
流動負債合計	11,464,328	12,240,683
固定負債		
長期借入金	3,000,000	2,000,000
長期末払金	6,196,471	5,935,394
リース債務	571,590	513,354
退職給付に係る負債	588,103	301,350
再評価に係る繰延税金負債	874,878	874,878
その他	396,749	438,062
固定負債合計	11,627,792	10,063,040
負債合計	23,092,121	22,303,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,580,350	3,580,350
資本剰余金	3,444,317	3,444,317
利益剰余金	18,981,400	19,873,798
自己株式	△1,484	△1,484
株主資本合計	26,004,583	26,896,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,088,991	1,252,782
土地再評価差額金	534,979	534,979
為替換算調整勘定	221,213	△145,517
退職給付に係る調整累計額	△621,160	△547,817
その他の包括利益累計額合計	1,224,023	1,094,426
非支配株主持分	1,294,822	1,319,621
純資産合計	28,523,429	29,311,029
負債純資産合計	51,615,550	51,614,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	38,826,833	40,172,289
売上原価	32,312,338	33,093,003
売上総利益	6,514,494	7,079,285
販売費及び一般管理費	4,771,509	5,186,811
営業利益	1,742,985	1,892,473
営業外収益		
受取利息	21,440	24,688
受取配当金	59,589	61,323
持分法による投資利益	135,121	163,210
その他	37,134	34,871
営業外収益合計	253,285	284,093
営業外費用		
支払利息	53,349	51,998
為替差損	1,572	59,282
その他	5,050	3,252
営業外費用合計	59,972	114,533
経常利益	1,936,297	2,062,034
特別利益		
固定資産売却益	6,007	2,942
特別利益合計	6,007	2,942
特別損失		
固定資産除売却損	4,229	54,005
投資有価証券評価損	2,647	-
契約解除損失	434	362
特別損失合計	7,310	54,367
税金等調整前四半期純利益	1,934,993	2,010,609
法人税、住民税及び事業税	619,639	780,442
法人税等調整額	26,355	△198,150
法人税等合計	645,995	582,291
四半期純利益	1,288,998	1,428,317
非支配株主に帰属する四半期純利益	120,176	114,188
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,168,822	1,314,128

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,288,998	1,428,317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151,470	163,791
為替換算調整勘定	△245,292	△353,392
退職給付に係る調整額	98,106	73,343
持分法適用会社に対する持分相当額	△110,874	△102,727
その他の包括利益合計	△409,531	△218,985
四半期包括利益	879,467	1,209,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	826,090	1,184,531
非支配株主に係る四半期包括利益	53,377	24,799

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することといたしました。

この結果、第3四半期連結会計期間末の有形固定資産の「その他」が110百万円増加し、流動負債の「その他」が72百万円増加し、固定負債の「その他」が40百万円増加しております。当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	自動車サー ビス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客へ の売上高	26,554,285	11,077,131	1,033,461	127,134	38,792,012	34,820	38,826,833	-	38,826,833
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	-	34,988	-	299,216	334,205	-	334,205	△334,205	-
計	26,554,285	11,112,120	1,033,461	426,350	39,126,218	34,820	39,161,038	△334,205	38,826,833
セグメント 利益	2,250,871	219,221	111,619	5,339	2,587,051	9,691	2,596,742	△853,757	1,742,985

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△853,757千円には、セグメント間取引消去3,103千円、各報告セグメントに配分して
いない全社費用△856,861千円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理
等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	自動車サー ビス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客へ の売上高	27,842,894	11,145,379	1,000,008	147,337	40,135,620	36,668	40,172,289	-	40,172,289
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	-	39,965	-	263,325	303,291	-	303,291	△303,291	-
計	27,842,894	11,185,345	1,000,008	410,662	40,438,911	36,668	40,475,580	△303,291	40,172,289
セグメント 利益	2,315,716	375,359	71,595	13,340	2,776,010	11,760	2,787,771	△895,297	1,892,473

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△895,297千円には、セグメント間取引消去2,619千円、各報告セグメントに配分して
いない全社費用△897,916千円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理
等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。